

## 別記

第1号様式（第14条関係）

## 環境マネジメントシステム導入報告書

|  |  |
|--|--|
| (宛先)京都府知事                                  | 平成26年 7月 26日                                       |
| 住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地）<br>京都府京都市中京区西ノ京桑原町1 | 氏名（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）<br>株式会社 島津製作所<br>代表取締役 中本 晃 |

|  |   |
|--|---|
| 環境マネジメントシステムの名称                        | ISO14001:2004   |
| 適用範囲                                   | 株式会社島津製作所 本社地区事業所および関連事業所   |
| 導入年月日                                  | 1997年 6月 24日  |
| 認証番号                                   | EC97J1031   |
| 基本方針                                   | 当社本社地区事業所および関連事業所は、機器の開発・製造の拡大に努めるとともに、業務活動、製品ならびにその製造過程及び関連サービスが環境に与える影響を的確に捉え、継続的な環境マネジメントシステムの改善により、持続的な環境負荷の低減と汚染の予防、社会の環境改善への積極的貢献を目指して当社環境方針に基づき活動する。   |
| 環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標（以下「目標」という。） | 平成25年度目標<br>・エネルギーに起因するCO2排出量：31,488t-CO2以下<br>・リサイクル率の維持：99%以上<br>・環境配慮製品の開発：エコラベル適合製品35件以上<br>・グリーン調達：仕入れ先監査40社以上実施   |
| 目標を達成するための取組の内容                        | ・CO2排出量：省エネ活動の継続（不要時消灯、室温適正化など）、設備の更新や改修、クリーンルームの運用改善など<br>・リサイクル率：分別の徹底と排出量の把握・管理<br>・環境配慮製品：省エネプロジェクトの推進と有害物質排除製品開発の推進<br>・グリーン調達：含有物質調査の推進と有害化学物質の排除   |
| 目標を達成するための取組の進捗状況                      | ・CO2排出量：運用面、設備面からの削減施策を確実に実施<br>・リサイクル率：廃棄時に分別を徹底し、非有価物の削減を実施<br>・環境配慮製品：開発計画に基づき、開発を実施。<br>・グリーン調達：計画に基づき監査等を実施。   |
| 目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価            | 25年度実績<br>・CO2排出量：実績31,438t-CO2で目標達成。<br>・リサイクル率：99.37%で目標達成<br>・環境配慮製品：48件のエコラベル適合製品を開発し目標達成。<br>・グリーン調達：仕入れ先監査45社で実施し目標達成。  |
| 事業活動に係る法令の遵守の状況                        | 平成25年度は、8件について法令遵守上の問題が生じたが、これらについては速やかに行政へ報告を行うとともに、原因を特定し対策を実施することで、適正に対応した。  |
| 環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容                | 評価・見直しについては、マネジメントレビューで、1年に1回実施している。<br>平成26年4月22日に開催した環境委員会で、マネジメントレビューを実施し当社本社地区事業所および関連事業所の環境マネジメントシステムの適合性、妥当性並びに有効性は確実に維持していることを確認した。<br>グリーン調達率は維持管理項目とし、グリーン調達部会は廃止し、今後は調達部の本来業務で活動となること、認証範囲に4支店を加えることが変更点として承認された。 |

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムについて第三者の認証を受けている場合にのみ記入してください。